

## 本時のねらい

- ・ クラスメートが作成した自己紹介ポスターを読んで、共通点・相違点を見つけることができる
- ・ 録画した自己紹介の動画から、共通点・相違点を見つけることができる。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・ 活用方法…クラスメートが作成したポスターの閲覧、クラスメートが撮影した自己紹介の聞き取り
- ・ ねらい…移動時間の短縮（生徒の活動時間の確保）、習熟度に合わせた指導（くり返し何度も聞き取ることができる）

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ iPad
- ・ ミライシード（オクリンク）

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Greeting Good afternoon, class.</li> <li>○Let's talk ・簡単な Q&amp;A をペアで行う。(ペア)</li> <li>○"About Me"</li> <li>・自己紹介を聞き語句を適切に記入する。(個人→ペア)</li> </ul>	
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Picture Description ・3枚の写真を順番に掲示し、それぞれ必要な表現を生徒に考えさせる。(全体)</li> <li>○"自己紹介で共通点・相違点を見つけよう"を配信</li> <li><u>Step1</u> Find things in common and differences ・オクリンクで、クラスメートが作成した自己紹介ポスターから自分との共通点・相違点を見つける。(個人→ペア→全体)</li> <li><u>Step2</u> Introduce yourself and find things in common and differences ・班席になり、それぞれ簡単な自己紹介を行う。その自己紹介から、自分との共通点・相違点を見つける。(グループ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一度に複数のポスターを閲覧できる。</li> <li>・ 習熟度に合わせた指導ができるので、くり返し何度も聞くことができる。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>Review of lesson</u> ・自分が必要な情報を見つけることができたかの確認を行う。(個人)</li> <li>※次回、自己紹介ポスターの発表原稿を作成することを連絡する。</li> </ul>	

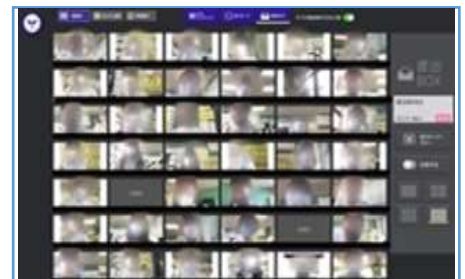
## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



前時にイヤホンを用いて自分の自己紹介を動画撮影している様子。



友達の自己紹介ポスターを見て、共通点・相違点を探す場面。



オクリンクの提出ボックスに投稿されたクラス全員のスピーチ動画が集まっている場面。

## 児童生徒の反応や変容

従来は、自分たちが作成したポスターを閲覧する機会が全体発表の時のみだった。iPad を使用することにより、クラスメートが作成したポスターを短時間で複数閲覧することができ、また細かい箇所（英語表現の仕方等）を確認する機会ができた。そしてイヤホンマイクを使用することによって、習熟度別の指導に対応できるようになった。リスニングが苦手な生徒もこの授業形態により何度も確認することができるので、英語に対する意欲の向上にもつながった。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

ICT 機器を活用することにより、子どもたちの学習意欲の向上につながる反面、その反面授業規律（iPad を使用するうえでのルール等）を徹底する必要があると感じる。“具体”を常に子どもたちに提示し、何が良く何がいけないかの線引きをすることにより子どもたちにとって安全な、そして有意義な時間を提供できるように思う。そしてなにより、トライアンドエラーの精神で前向きに ICT 機器を使っていくことが大事だと思う。